

平成23年第2回豊能町地域公共交通会議分科会（書面協議）議事概要

期 間：平成23年8月4日～15日（金）

方 法：意見書提出及び意見の調整

【議題】 豊能町地域公共交通社会実験 評価方法書の修正について

【意見】

- ・個別の評価は案通りでよいが、バス、デマンドの評価の関係性が疑問（バスの評価が×となり、はじめからデマンドが良かったのでは？とならないか）。全体を一体として評価を行う旨記述するのか、運用上の融通性として残しておくのか決める必要がある
- ・修正案に意見はないが、第1回の数値目標は高すぎてその先に廃止が見えていた。廃止ありきではなく、改善し（東西バスの回数を減らす、デマンドの路線をもっとよくする）、努力目標を持ち、それに向かって努力すべき。その結果が廃止であっても仕方がないと思う。

【検討結果】

- ・全体評価については、交通計画の策定を行う際に必要となるため、個別評価と併せて行う必要がある。ただ、社会実験の背景に（第1回会議で報告のあった）西地区交通の早期検討、実施という変動要素が生じたため、現時点での方法書への記載は見送る。
- ・社会実験期間中においても、目標達成のための手段を検討していくこととする。
- ・この修正案を検討結果として各委員に報告（書面）
- ・報告後、検討結果を公開
- ・次回地域公共交通会議で内容説明を行う